

令和4年から5年の一般質問の報告です。

ぜひご一読ください。

葛城市議会議員

柴田みつの

あなたと、ともに。

市議会報告

2023 VOL.2

ごあいさつ

こんにちは！葛城市議会議員の柴田みつのです。
毎日が学びと実践の日々です。

みなさんの声をしっかりと受け止め、行政に届けて
いきます。



発行／柴田みつの後援会 奈良県葛城市新庄62番地 TEL&FAX 0745-69-2943

柴田みつの 活動報告



議員になる前から取り組んでいた案件が、ついに実現しました！

長年暮らしてきたメルボルンの小学校と葛城市の小学校の交流が始まりました。

新庄小学校とメルボルンにあるムーランビーナ小学校が姉妹校締結をします。そして當麻小学校とメルボルン近郊のアスコットバール小学校が言語交換パートナーになりました！すべての小学校ではありませんが、まずは2校がスタートを切りました。同世代の外国の子どもたちと知り合うことは、葛城市の子どもたちにとってかけがえのない体験になると思います。オーストラリアのいいところは時差がほとんどなく、お互いの授業時間内に交流ができるところです。残る小学校3校と中学校2校もぜひオーストラリアの学校とパートナーシップを結んでいけるよう、頑張ります。

柴田みつの、応援します！

このコーナーでは、葛城市内で市民活動をされている個人・団体の方を紹介します。

町家日本語教室 (MACHIYA NIHONGO KYOSHITSU)

加守の開崎美弥さんが主宰する外国人の方のための日本語教室です。市内の方を中心にボランティアさんが丁寧に1対1で日本語を教えていらっしゃいます。授業はオンラインなので、オーストラリアからの生徒さんも！今注目の「やさしい日本語」にも力を入れているそうです。

町家日本語教室へのお問い合わせはコチラから！



柴田みつの 定例会報告

pick upしました！

令和4年6月から令和5年6月

一般質問しました！



1

幼児が安心して遊べる施設を もっと葛城市に！



葛城市内の公園は葛城山麓公園を除き、幼児が安心して遊べる遊具が少ないというご意見をよく伺います。市からは「古い遊具の更新時期に合わせて幼児が利用できる遊具の導入を検討する」という答弁をいただきました。また雨天でも遊べる施設が葛城市にはありません。公共施設の空きスペースを利用して幼児向けコーナーを作ることをご提案しました。「従前からの施設利用者へ配慮しながら遊具の種類やコスト面等検討したい」という答弁をいただきました。

2

”女性が輝くまちづくり” を目指して



男女共同参画が職場、地域、教育現場のあらゆる場所で意識され共有され実行されて初めて、“女性が輝くまち”になると考えています。私たちは“アンコンシャスバイアス”（無意識の思い込み）を持っています。例えば、男は仕事、女は家庭。パイロットは男で、キャビンアテンダントは女。それを取り除くには地道な啓発活動が必要です。市では、セミナーの開催やリーフレットの配布などを行って啓発をされているということです。市民参加型のワークショップや子供向けの啓発教材を使った授業なども実施していただきたいと要望しました。

3

葛城市の公式フェイスブックの 開設を求めます！



奈良県下のほとんどのまちがフェイスブックを市の広報として活用してるようですが、葛城市には市の公式フェイスブックが開設されていません。市としては、LINEとツイッターで市のお知らせをしているとの事ですが、写真や動画なども掲載できるフェイスブックはよりわかりやすいツールではないでしょうか？また対外的に葛城市を知ってもらいいいきっかけになると思います。運用方針と担当をしっかりと決めれば難しいことではないと考えますが、市はどういうわけか消極的です。低予算で効率のいい広報活動としての更なるSNS活用を要望していきます。

葛城市の未来について 話しませんか？

小さなグループで
ワイワイとお話しましょう！

スケジュール

10月7日(土)13:30

テーマ:葛城市って本当に子育て
しやすいまち?

定員:4名

場所: ブレンドONE
葛城市新庄62番地

お問い合わせ&お申込み:
080-8521-0463
または公式LINEから!



柴田みつの 後援会

〒639-2147 葛城市新庄62番地
TEL&FAX 0745-69-2943 携帯080-8521-0463

<https://www.mitsuno-shibata.com/>

LINE



ご登録よろしくお願いします！